



令和元年度 下京区民が主役のまちづくりサポート事業採択事業の決定について

下京区では、平成24年度から下京をより暮らしやすく、安全で、魅力的なまちにすることを目的に、区民等が地域力を生かして主体的に行う活動を支援し、「参加と協働」による下京区基本計画の推進を図る「下京区民が主役のまちづくりサポート事業」を実施しています。

今年度は、地域と学生との交流や連携を促進するため、大学等または学生グループが地域と連携して取り組む事業について補助率を引き上げる制度とした他、下京区140周年記念事業の7つの分野別テーマの推進に該当する活動を対象事業としました。

平成31年4月12日（金）から令和元年5月13日（月）までの募集期間に、35件の申請があり、学識経験者等による審査会の審査を経て、新規事業13件を含む30件を採択事業として決定しましたので、お知らせします。

1 申請件数及び採択件数等

申請件数 35件（8,537,688円）

採択件数 30件（7,000,000円）

（参考）予算額 7,000,000円

2 採択事業一覧

<用語説明>

新規 … 今年度に初めて採択された事業

学生 … 大学等または学生グループが地域と連携して取り組む事業

事業名	団体名	事業概要	交付予定額
新規 学生 注文をまちがえるレストランテ（まあいいか café）	まあいいか labo きょうと	認知症患者の孤立防止を目的に、京都大学の学生と連携し、下京区内の飲食店等を利用して、認知症の方が接客スタッフとなって働くレストラン「注文をまちがえるレストランテ」を実施する。	130,000円
新規 学生 下京・梅小路フェスタ 2019～地域・笑顔～	梅小路活性化 委員会	地域の活性化や商店街の魅力発信のため、梅小路公園を中心に、若者や学生と連携して、ステージやマルシェ等のさまざまなイベントを実施する。	300,000円
新規 学生 地域の家族とインバウンド子連れ家族観光客との交流の場の創出 ～「国際かぞく祭り」の開催～	Family Experience Japan	地域の家族と子連れ観光客の交流の場の創出のため、観光分野を学ぶ学生と連携し、海外からの家族観光客も参加でき、飲食や「伝統文化」をテーマにした文化体験等が楽しめるイベントを実施する。	300,000円

事業名	団体名	事業概要	交付予定額
新規 学生 「高瀬川ききみる新聞・下京区140周年特集号」発行と関連イベントの開催	高瀬川ききみる会	学生と連携し、高瀬川沿いの下木屋町を中心とした地域の記憶を記録・発信することを目的とした情報誌「高瀬川ききみる新聞」の下京区140周年特集号の作成や、高瀬川に関連した親子向けワークショップや展示会を実施する。	300,000円
新規 学生 みんなでたすかる防災・個別避難計画づくりサポート事業	社会福祉法人 京都市下京区社会福祉協議会	災害時に誰一人取り残さないまちの実現のため、同志社大学の教授と連携し、「みんなでたすかる防災」について考える講座の実施や、リーフレット等の作成を行う。また、学区等が行う「個別避難計画づくり」の支援を実施する。	300,000円
新規 学生 祭りで興すまちづくり	崇仁まちづくり推進委員会	市立芸大等と協力し、「崇仁の祭り囃子」や「船鉾」などの伝統文化を次代に継承するためのイベントを実施する。	300,000円
新規 学生 シモヒガ140新聞の作成と発行	シモヒガ140	下京区140周年を契機に、市立芸大の移転を控えた下京区の東部エリアの賑わいを創出するため、市立芸大学院生等と連携し、地域情報の発信や地域交流のツールとなる情報誌「シモヒガ140新聞」を作成する。	300,000円
新規 学生 下京区東部エリアの歴史写真アーカイブ	Lumen gallery 光束舎	地域の歴史を次代へ継承するため、京都精華大映像学部の学生と連携し、昔のまちの様子がわかる写真をスライドショーにまとめ、上映会や展示会を実施する。	121,723円
新規 学生 松原通の価値を上げるプロジェクト	松原通界限活性化活動プロジェクト委員会	松原通の価値を上げるため、オリジナルののれんを作成し、「松原のれんの日」を設け、京都大学の講師と連携してワークショップ等を行うイベントを実施する。また、松原通の文化と歴史がよく分かる、講演会やイラストマップの作成を実施する。	300,000円
新規 学生 「地図」を通して下京区の魅力を「言葉」で紡ぐエリアブランディング事業	龍谷大学「文学部プロジェクト実践発展演習Ⅱ」プロジェクトチーム	下京区の魅力発信のため、龍谷大学文学部生が中心となり、「下京区の魅力」について調査・取材し、その情報をまとめたマップを作成する。また、紙媒体だけでなく、オンラインマップとして情報発信を行う。	300,000円
学生 「高瀬川地域博物館構想」始動プロジェクト	崇仁高瀬川保勝会	高瀬川の自然や歴史を保全・継承することを目的に、市立芸大生と協力して、高瀬川沿いに崇仁テラスを設置し、フィールドワークや生きもの調査で収集した高瀬川の魅力を発信する。また、ニュースレターやホームページで取組の発信を行う。	300,000円
学生 祝！国登録有形文化財七条大橋ライトアップ2019	七条大橋をキレイにする会	国の登録有形文化財に指定された七条大橋をライトアップし、学生と連携して下京区に訪れる方へのおもてなしを演出し、七条大橋の魅力を発信する。	300,000円
学生 ゆうりんカフェ事業	有隣学区まちづくり委員会	元有隣小学校内交流ルームを活用し、大学教授等の専門家と連携しながら、さまざまなテーマでまちづくりに関する交流会やワークショップを実施する。	100,000円
学生 こどもと行こう！祇園祭2019	コドモト	あかちゃんや子どもと一緒に祇園祭を楽しむために、授乳・おむつ替えなどができる「こどもステーション」の設置・運営を行う。また、学生と連携し、子どもたちに祇園祭に興味を持ってもらうための、体験型のワークショップを実施する。	151,000円

事業名	団体名	事業概要	交付予定額
学生 京芸大と崇仁地域が100年後の未来に伝える持続可能なまちづくり「崇仁SDGs×崇仁未来図デザインプロジェクト」	崇仁発信実行委員会	市立芸大生が地域の方々から学習し、地域視察を行い、「SDGs」の視点から住民と話し合いながら店舗やまちの課題解決の提案や作品制作を実施するなど、デザイン芸術の手法を使って、世界に開かれた豊かなまちづくりを目指して取組を実施する。	300,000円
学生 Eco おばちゃん Project2019「エコ・シユール (環境学習会)」	Ladies' Eco Circle プラムロード	子どもたちに環境について学んでもらうため、京都学生祭典と連携し、元梅逕中学校の「梅逕畑」において野菜栽培やイベントを実施する。また、エコ啓発活動、サポーターの育成を実施する。	100,000円
学生 子どもから大人まで英語で地域交流	京都てらこやラーニング	「英語でコミュニケーション」をテーマに地域における多文化交流を目指して、ESSや児童ボランティア等のサークル活動をしている学生と連携し、大学生や地域住民、留学生を対象にワークショップ等を実施する。	223,500円
学生 水墨画にチャレンジ!	公立大学法人京都市立芸術大学	市立芸大生が講師になり、下京雅小学校生に水墨画の技法や特性を学んでもらい、その背景となる歴史を学ぶことで、美術の面白さと社会との関わりを学ぶ事業を実施する。	175,188円
新規 「子どもとはたらく子育て教室・親子まつり」と「フリーペーパー制作」	オトナリプロジェクト実行委員会	「子育てと仕事の両立」を目指す方のサポートをするため、親子向けの教室やイベントを実施する。また、イベント参加者が子育てと仕事の両立の日々の中で体験したことをまとめたフリーペーパーを作成する。	300,000円
新規 140年前にタイムスリップ!昔あそび体験場	文化芸術マルシェ運営委員会	下京区140周年を契機に、子どもたちが昔の遊びを体験できるイベントを実施するとともに、イベント会場がある松原京極商店街の歴史をまとめた冊子を作成し、来場者に配布する。	266,000円
新規 「認知症高齢者 事前相談・登録制度」利用促進事業	社会福祉法人京都市下京区社会福祉協議会	認知症高齢者の方が行方不明になることを防止する「事前相談・登録制度」の利用促進を図るため、シール型QRコード「おかえりQR (QRコードを読み取ると事前登録者に連絡が届く仕組み)」を活用した啓発グッズを作成する。	69,440円
防災・福祉まちづくり	菊浜まちづくり推進委員会	災害時における要配慮者への対応等をまとめた「防災・福祉まちづくりプラン」を作成し、学区民へ配布する。また、認知症についての講演会や、「模擬認知症患者徘徊訓練」等を実施する。	122,000円
プレミアムフライデーピアストリート	嶋原商店街振興組合	商店街の活性化や住民の交流を促すために、商店街一帯を歩行者専用道路にして会場とし、飲み物や軽食を販売するイベントを開催する。また、商店街と近隣文化施設をまとめたマップを作成する。	300,000円
Deathカフェ及び僧シャルLab.	ワカゾー	地域の課題解決のため、「死」について思いをめぐらし、対話する交流会の実施や、公共空間としての寺院の可能性を模索する講座を実施する。また、より多くの場所で「Deathカフェ」が実施されることを目指し、ワークショップツールを作成し、ホームページで発信する。	300,000円
くう・ねる・あそぶ	くう・ねる・あそぶ実行委員会	子育てにおける、食べること・寝ること・遊ぶことの大切さを伝えるために、親子クッキングや学習会、芝生で遊ぶ催し等を実施する。	202,000円
『天才アートがやってきた!~公共空間にアートの彩り』	特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構	公共施設等の無機質な空間に、「アートの彩り」を醸し、まちの雰囲気に潤いを与えるため、天才アートKYOTO所属作家の作品を活用したアートポスターを展示する。	283,000円

事業名	団体名	事業概要	交付予定額
明治は西本願寺門前町から始まったプロジェクト	おもてなし隊	西本願寺門前町の活性化のため、「油小路事件」を題材とした歴史ショーやワークショップ、新選組史跡めぐり絵地図の作成、幕末維新以降の門前町の変遷に関する聞き取り調査等を実施する。	300,000 円
「歩いて散策 下京観光ハンドブック」作成プロジェクト	特定非営利活動法人クリエイター育成協会	障害を持つ方と地域住民が協働しながら、障害者の視点で安心安全に使用できるトイレや施設などを紹介する小冊子マップを作成する。今年度は WEB での情報発信も併せて実施する。	250,000 円
パトランと減災カフェによる防災減災活動	チーム KUSABI	街の街頭犯罪を減らすため、ランナーによる防犯パトロール（パトラン）や、遊びや料理を通して防災や減災について学べる取組を実施する。	225,000 円
スクエアステップを通じた地域の居場所・健康づくり創生事業 in 下京	下京でスクエアステップを広める会	区民の健康増進・居場所作りのため、転倒予防に効果的なエクササイズである「スクエアステップ」の教室を開催する。	81,149 円

<参考 1> 下京区 140 周年について

下京区は平成 31 年 3 月 14 日に誕生 140 周年を迎えました。この記念すべき年を契機として、町衆の良き伝統や地域コミュニティを次世代の子どもたちに引き継ぎ、より一層魅力溢れる下京区を実現するため、「100 年先の未来のために はじめよう！自分ごと、みんなごとのまちづくり」を共通テーマに掲げています。この共通テーマを具体的に推進するため、次の 7 つの分野別テーマを設けています。

(7 つの分野別テーマ)

- ①次代を担う子ども・若者をすこやかに
- ②健康長寿のまちづくり
- ③自治の精神を未来に継承
- ④持続可能 (SDGs) でレジリエントなまちづくり
- ⑤文化を基軸とした創造的なまちづくり
- ⑥京都の元気を牽引するまちづくり
- ⑦140 歳を迎えた下京の魅力アップ

※下京区 140 周年の詳しい内容は、「下京区 140 周年記念サイト」を御覧ください。

<https://shimo-higashi-kyoto.mycl.net/article/shimogyo140>



<参考 2> 補助金の補助率と上限額、年数について

補助率	10 万円まで	10 万円を超える部分
	10/10	1/2 (※)
補助金上限額	30 万円	
年数	3 年まで継続申請可	

※大学等または学生グループが地域と連携して実施するまちづくり活動は、10 万円を超える部分についても補助率を 10/10 とします。

<参考 3> 平成 30 年度採択事業について

平成 30 年度の採択事業の活動内容について、平成 31 年 3 月 27 日から 5 月 13 日まで下京区役所 1 階ロビーで展示したポスターのデータを区役所ウェブサイトに掲載しています。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/page/0000251052.html>

